



「誰か」のことじゃない

「人の世に熱あれ、人間に光あれ」。皆さんは、この言葉を聞いたことがありますか。

これは、大正11年3月3日、被差別部落の人々の解放を目指して設立された「全国水平社」の創立大会で読み上げられた「全国水平社宣言」の最後の一節です。昨年は、同宣言から100年という節目の年でした。

宣言から100年経った今日は、同宣言が目指したあらゆる差別を許さず、誰もが一人の人間として尊重される社会になっているでしょうか。今は、これまで見られていた各種ハラスメントや、LGBTQの問題、また、コロナ差別の問題など、世の中のさまざまな問題が人権問題として認識されるようになってきたことを考えると、人権尊重の意識が高まってきていることは確かです。しかし、インターネットやSNS上での誹謗中傷、

ヘイトスピーチ、悪質な身元調査など、新たな人権問題も発生しています。

こうした問題は、ある日突然、あなたやあなたの身近な人に降りかかってくる可能性がある、誰にでも起こりうる問題です。差別や偏見の問題は、遠いところや昔の問題ではなく、今、ここにある問題なのです。

今年度、法務省の啓発キャッチコピーは、「『誰か』のことじゃない。」です。皆さんは、自分以外の「誰かのこと」、「自分には関係のないこと」と考えていませんか。差別や偏見の問題を「自分のこと」と考えることが、差別や偏見のない社会をつくる第一歩となります。



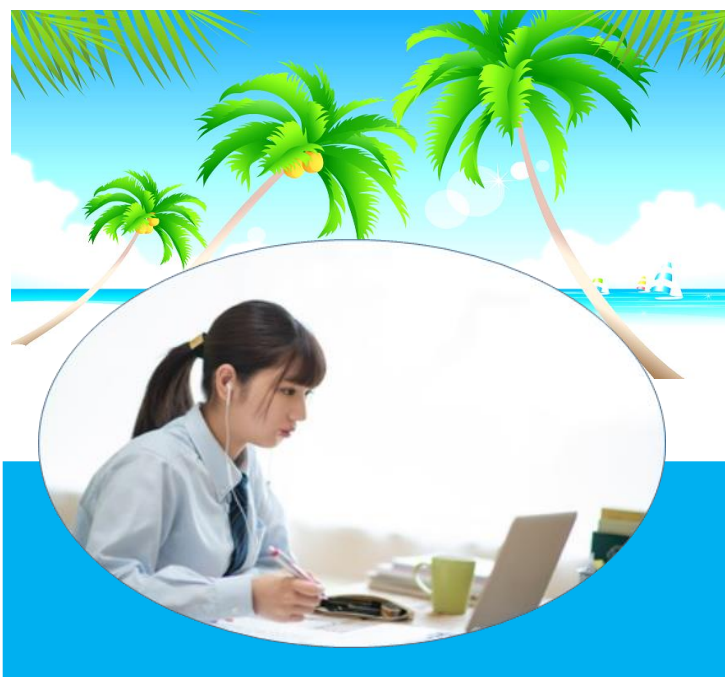
夏休み隣保館フリースペース

中学生・高校生が自由に利用できます

期間 7月25日～8月31日

(火～金) 9:00～17:00

◎フリーWi-Fiと冷暖房完備



たのしい活動でなかまづくり!

◎ふれんど・すくーる

◎参加対象 市内小学生 定員 20名程度

◎申し込み・問い合わせは隣保館まで

猿橋
獅子舞保存会



2023年4月28日獅子舞を隣保館で舞っていただきました。

隣保館だより

2023年5月
発行 新発田市隣保館
住吉町2丁目3-28
TEL/FAX 26-5984

育てよう人権の木



【地域交流事業】寄せ植え、防災訓練・子ども体験教室など本年も計画中です



夏休み子ども体験教室
7月29日(土)
10:00～11:00



たったひとつのいのち
たいせつないのち
みんなが
しあわせに生きていくために
わたしたちができること

わたしはちっちゃな
「じんけん」の芽
嵐や大雨でもたおれない
大きな木に育ちたい
太陽の光をいっぱい浴びて、
たくさんの水と肥料があれば
大きな木に
なれるかな?



2022年12月の人権週間に合わせて、新潟県などが主催して人権問題についてのCMを考えるコンテストが行われました。その中で「インターネットによる人権侵害」部門で、新発田商業高校の生徒さんの作品が最優秀賞を受賞しました。

※人権CMは、新潟県公式チャンネルでご覧いただけます。ぜひご覧ください

匿名だからって
何でも言っている
わけじゃない

「匿名だからって 何でも言っているわけじゃない。」